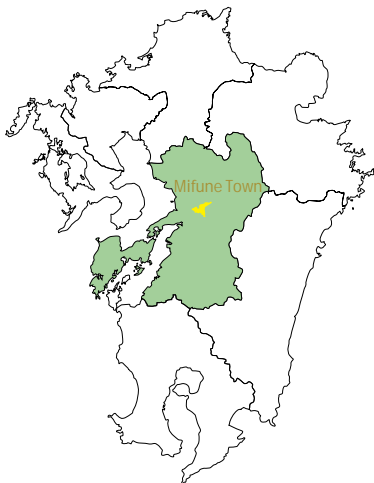


# 企業立地ガイド

Vol. 3  
熊本県御船町



ヒト、モノが行き交う九州自動車道  
縦横を結ぶ大動脈に3つの玄関口  
最強のポテンシャルに可能性は無限大  
新たな産業拠点が、ここに始まる



Dinosaur Museum



Interchange



Yoshimuta Plateau

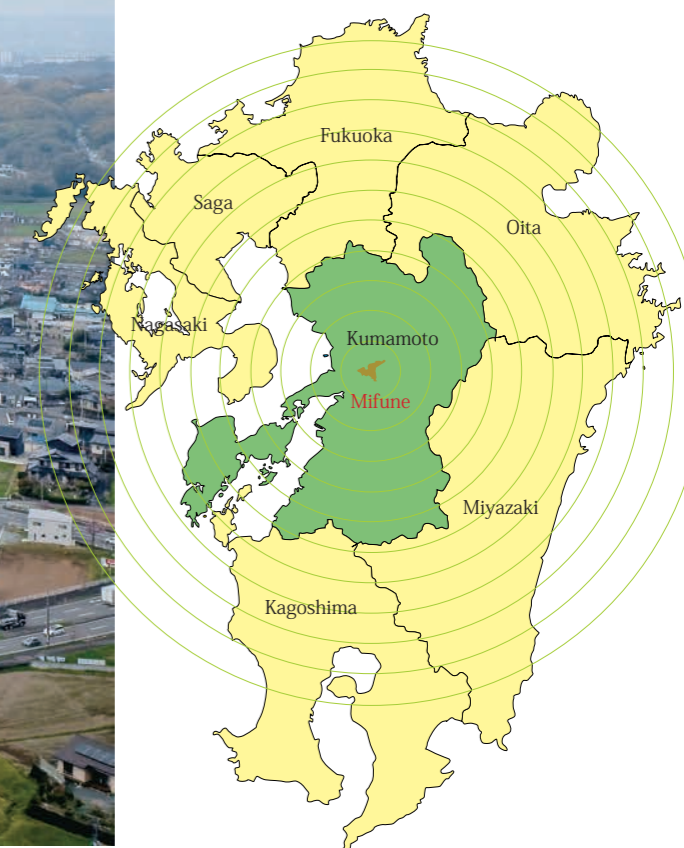


Water source



町の概要

# 抜群の交通アクセス



九州縦貫自動車道「御船IC」、九州中央自動車道「小池高山IC」と「上野吉無田IC」の3つのインターチェンジを有し、交通アクセスが非常に優れた地域として知られています。

御船町は、熊本県、そして九州のほぼ中央に位置する人口約1万7千人の町です。東西約20km、南北約10kmに町土が広がり、面積は99.03km<sup>2</sup>を有します。熊本市をはじめ、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町、西原村、美里町と

隣接しています。平坦地には、九州最大級の恐竜博物館や九州唯一の4年制音楽大学が設立され、山間部には、阿蘇外輪山の裾野である吉無田高原が広がる、歴史、文化、そして自然が豊かな町です。

高速道路を利用すれば、福岡市内まで90分。一般道では、熊本市内や阿蘇くまもと空港まで30分、熊本港まで40分、八代港まで50分と利便性が高く、新たな産業拠点の可能性を秘めた立地条件が整っています。



- ▶九州各都市への所要時間
- 福岡市……約1時間30分
  - 佐賀市……約1時間20分
  - 長崎市……約2時間10分
  - 大分市……約2時間30分
  - 宮崎市……約2時間
  - 鹿児島市……約1時間50分



- ▶港湾・空港への所要時間
- 阿蘇くまもと空港……約30分
  - 熊本港……約40分
  - 八代港……約50分
  - 博多港……約1時間30分

熊本国際空港提供



- ▶駅までの所要時間
- 熊本駅……約30分
- ▶その他
- JASM(菊陽町周辺)……約40分

土地利用

# まちづくりの羅針盤

インターチェンジ周辺を産業振興エリアと位置づけ、まちづくりの羅針盤である上位計画の総合計画や都市計画に沿って、土地利用を進めています。

町では、上位計画の御船町総合計画や御船町都市計画マスタープランに沿って、土地利用を進めています。

総合計画は、将来像「みんながわくわくする御船町」の実現に向けて、▼住み続けたい御船町▼人を育む御船町▼活力のある御船町▼人が集う御船町一の4つを基本

目標に掲げ、まちづくりに取り組む方針としています。

この基本目標に基づいて、土地利用基本構想を定め、土地利用の基本方針や分野別方針が位置づけられています。

土地利用の基本方針には、高速道路や国道の交通・交流機能を活用して、地域の活性化につながる

新たな都市機能の配置を推進することなどを明記しています。

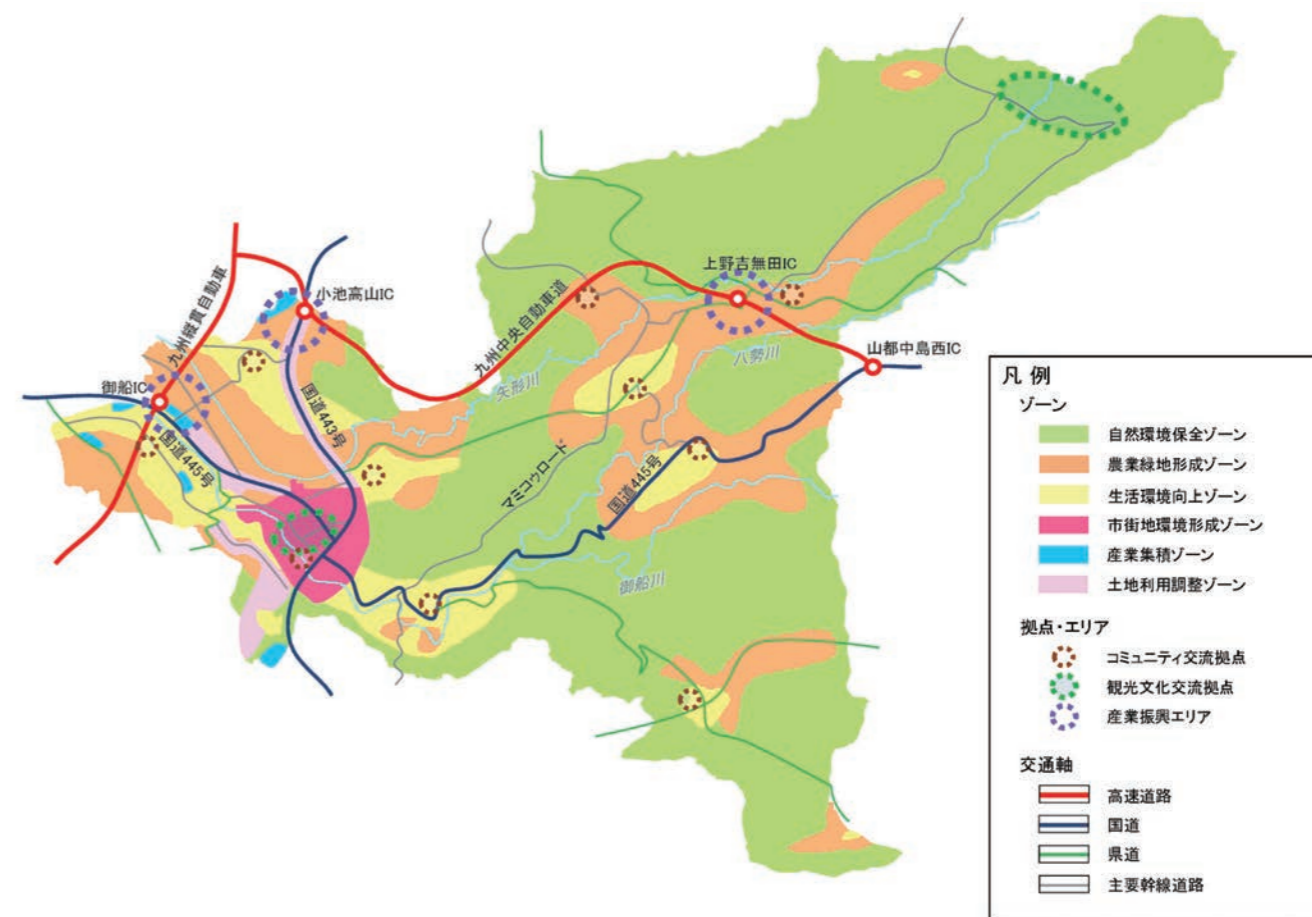
分野別方針には、町の将来像を実現していくために、土地利用ゾーンをはじめ、交流拠点や交通交流軸を位置づけています。

今後も、周辺環境との調和に配慮しながら、望ましい土地利用の実現を目指していきます。

## 土地利用の基本方針

- 九州縦貫自動車道、九州中央自動車道、国道443号と445号などの交通・交流機能を活用し、地域の活性化につながる新たな都市機能の配置を推進します。
- 都市部内未利用地の有効活用を進めることにより、定住人口の受け皿を確保します。
- 自然的土地利用の保全を基本とし、活用を図る場合には、周辺環境との調和に充分配慮して進めるものとします。

## 御船町土地利用構想図



## 第6期御船町総合計画策定

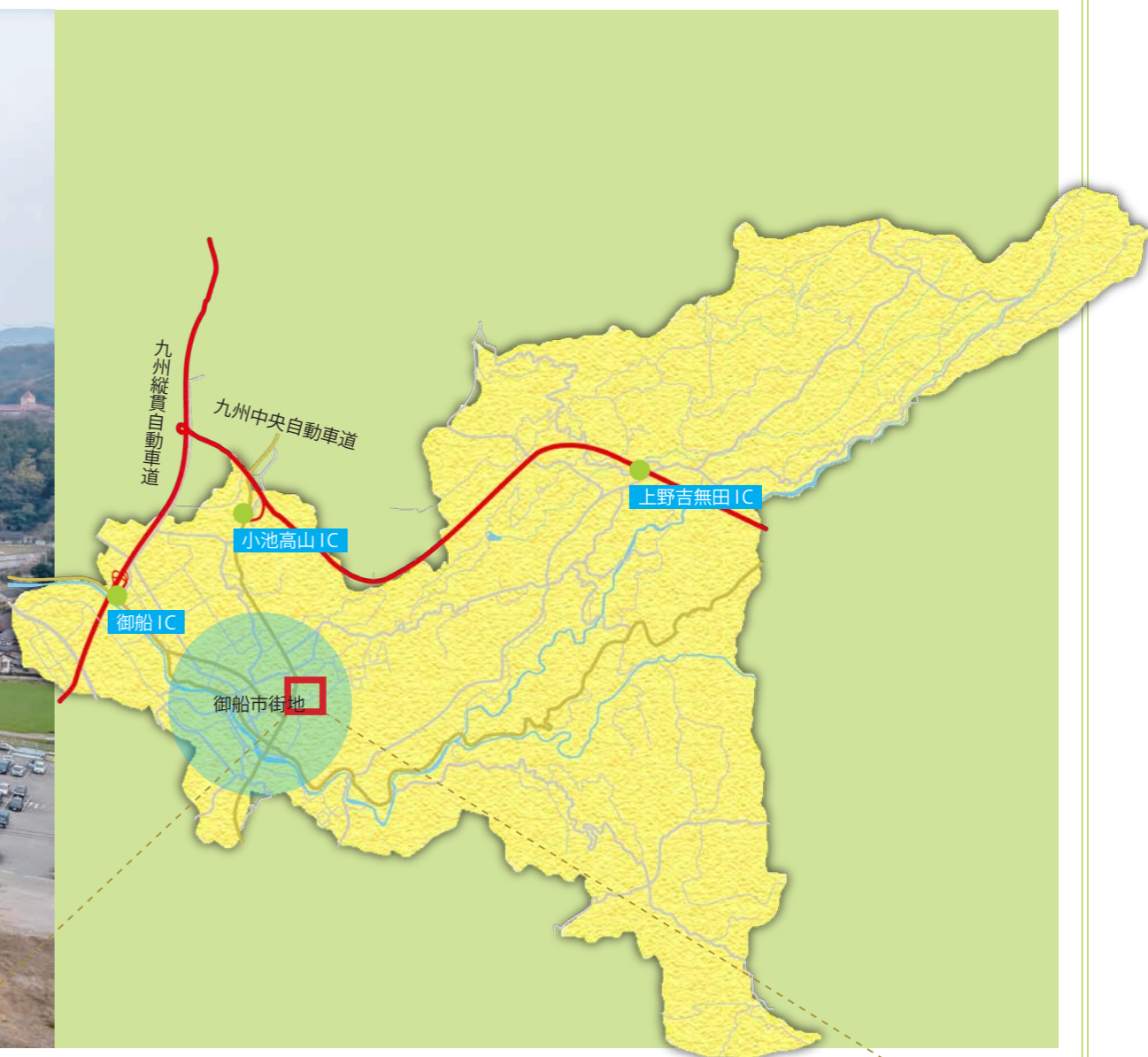
令和元年12月、まちづくりの指針となる第6期総合計画を策定しました（令和2年度から令和9年度までの8ヶ年計画）。

総合計画は、「基本構想」「基本計画」で構成され、町のすべての計画の基本となるもので、最上位計画に位置づけられています。基本構想に掲げた将来像「みんながわくわくする御船町」の実現に向けて、新たなまちづくりがスタートします。



## 御船町はSDGsを推進しています

SDGs (Sustainable Development Goals) は、持続可能な開発目標の略称で、2015年9月の国連サミットで採択された持続可能な世界実現のための17の目標です。御船町総合計画に掲げたまちづくりの方向性は、SDGsの理念や目標とも合致することから、各基本施策ごとに関連するSDGsのロゴマークを示し、SDGsの視点を取り入れるとともに、その達成を意識した取り組みを進めています。



企業進出

# 産業拠点の集積

全国でも稀な3つのインターチェンジを持つ地理的優位性から、近年では広域交通拠点として、流通物流系企業を中心に企業進出が相次いでいます。

「コストコ」、「ミフネテラス」に次ぐ第3の大型誘致として、令和4年12月21日、御船町と(株)林商店及び(株)林倉庫は、立地協定を締結しました。

国道443号沿線上の総敷地面積

約49,000㎡に倉庫5棟を建設(総延床面積約38,500㎡)、4社がテナント企業として入居し、「ロジシティ熊本御船」として誕生しました。九州中央自動車道小池高山ICから車で5分の距離に位置して

おり、南九州の物流拠点の形成を担っています。

4社の企業進出により、雇用創出、移住・定住促進、交流人口の増加など、多岐に亘る経済波及効果が期待されます。

ロジシティ熊本御船テナント企業



- 所在地 御船町大字木倉字毘沙門
- 事業主体 福岡リート投資法人
- 管理者 (株)林倉庫
- 操業年月 令和6年11月より順次操業開始

- 面積 総敷地面積 約49,000㎡  
総延床面積 約38,500㎡
- アクセス 御船ICから約5分  
小池高山ICから約5分

企業進出

# 産業拠点集積MAP

令和3年に御船IC周辺の産業集積地域「COLAS MIFUNE」への複数企業がまとまって立地したことで、町内各地域への進出が相次いでいる御船町。台湾の半導体製造大手企業TSMCが進出した菊陽町から車で約40分の距離にあるため、その波及効果を見据えた新たな産業立地の可能性が高まっています。

御船IC周辺「COLAS MIFUNE」



小池高山IC周辺



国道443号沿線「ロジシティ熊本御船」



豊秋地区



町中心市街



熊本県営白岩産業団地



(注) 令和8年3月末時点で町が立地協定を締結している企業を掲載しています。

# 立地を応援する補助制度

御船町への立地を応援するため、用地取得や施設整備、施設等リースを対象とした補助金により初期投資の負担を軽減します。

## 御船町の補助金制度

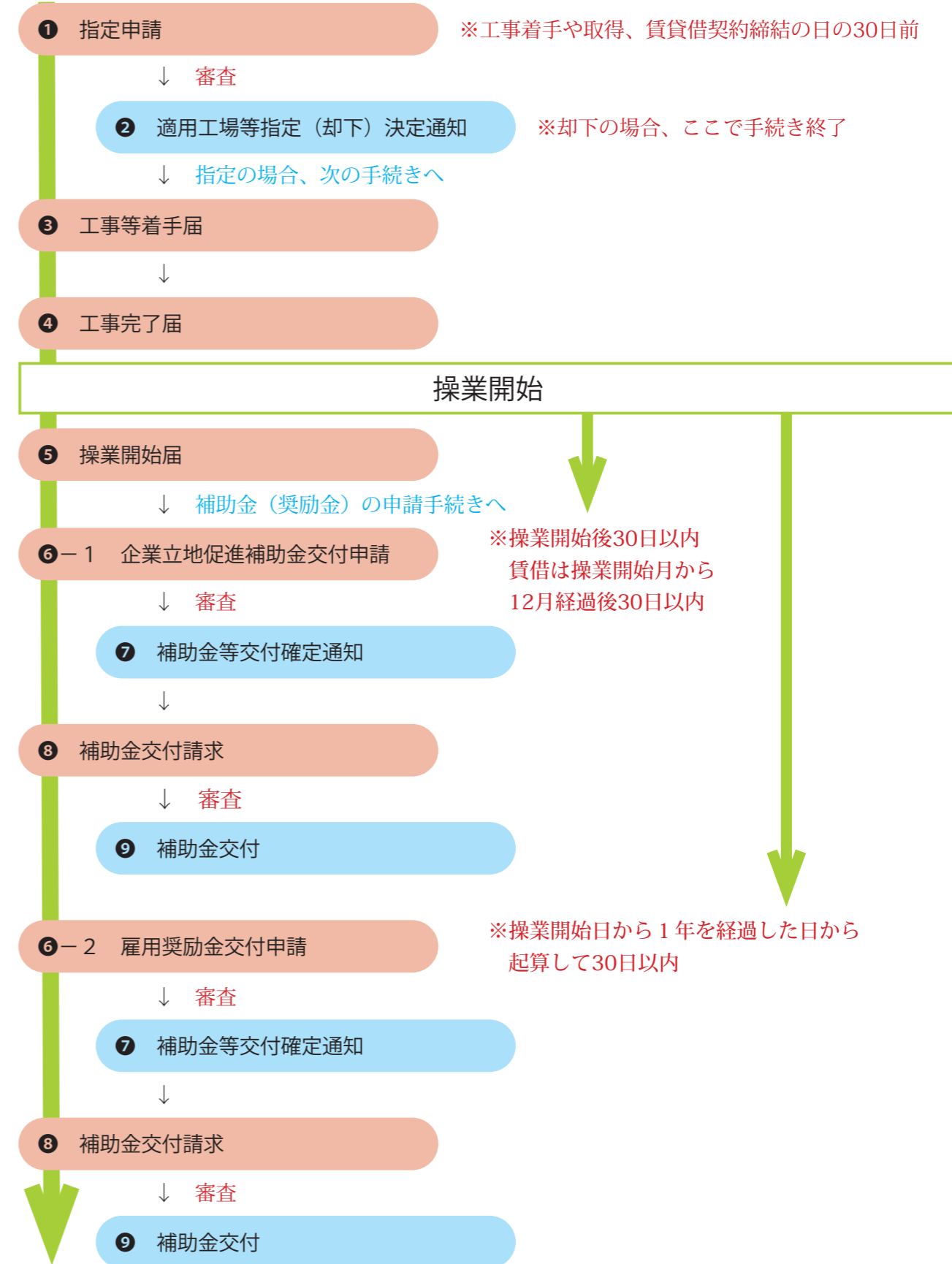
業種	次のいずれかに該当すること ① 日本標準産業分類（平成19年総務省告示第618号）に規定する製造業、情報通信業、情報通信技術利用業、運輸業、卸売業の事業に供する施設 ② 学術、開発、検査、研究機関等の施設 ③ その他町の産業の振興と雇用機会の拡大に資するものとして町長が特に認める事業施設
要件	次のすべてに該当すること ① 用地取得（賃借を含む）の面積が3,000㎡以上 ② 投下固定資産総額 <sup>※1</sup> 及び賃借資産額 <sup>※2</sup> の合計が2億円以上（都市計画区域外は1億円以上） ③ 新規雇用者数10人以上（都市計画区域外は5人以上、増設の場合は5人以上） ④ 公害防止に関する法令、その他関係法令に違反しないこと
交付額	① 用地取得費補助金 ▶計算 用地取得額×10% ≤ 上限1億円 ▶条件 事業用の土地で、土地取得後1年以内に建設工事に着手
	② 施設整備補助金 ▶計算 投下固定資産総額×5% ≤ 上限1,000万円 ▶条件 事業用に取得または賃借した土地に建物を建設
	③ 施設等リース補助金 ▶計算 操業開始後1年分の賃借経費 <sup>※3</sup> ×50% ≤ 上限1,000万円 ▶条件 土地又は建物の賃借後1年以内に操業を開始 (注) ①と②に該当する場合は対象外
	④ 雇用奨励金 ▶計算 30万円×新規地元雇用者 ≤ 上限600万円 ▶条件 操業開始の日の1年前の日から起算して2年間に新たに雇用した新規地元雇用者（町内在住の従業員）に限る (注) パートやアルバイトは雇用保険被保険者であれば対象 派遣社員は対象外

※1 新設又は増設した家屋及び償却資産（土地は除く）  
 ※2 新設又は増設のために賃借した固定資産の費用（5年以上の契約期間を有する賃貸借契約に係るものに限る。）の合計額から消費税及び地方消費税に相当する額を除いた額  
 ※3 敷金や権利金を除く

## 補助制度の手続きフロー

事業者 町

補助制度に該当する場合、申請や届出の手続きが必要となりますので、事前にご相談ください。



◎熊本市まで

車で **30** 分

◎福岡市まで

車で **90** 分

◎阿蘇くまもと空港まで

車で **30** 分

◎八代港まで

車で **50** 分



令和8年3月発行

編集・発行／御船町商工観光課 〒861-3296 熊本県上益城郡御船町御船995-1 TEL 096-282-1226